



Red Hat Ansible Automation Platform 2.4

Job Explorer を使用した Automation Controller ジョブ実行の評価

フィルターを適用し、属性ごとに並べ替えて、ジョブとテンプレートをより詳細に
確認する

Red Hat Ansible Automation Platform 2.4 Job Explorer を使用した Automation Controller ジョブ実行の評価

フィルターを適用し、属性ごとに並べ替えて、ジョブとテンプレートをより詳細に確認する

法律上の通知

Copyright © 2024 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

このガイドでは、Job Explorer を使用して、Automation Controller イニシアチブからの情報をさらに詳しく調べる方法を説明します。視覚化の背後にある詳細を調べて、コンテキストデータを評価し、ジョブとテンプレートにリンクします。

目次

RED HAT ドキュメントへのフィードバック (英語のみ)	3
第1章 JOB EXPLORER について	4
1.1. ジョブのフィルタリングおよびソートされたビューの作成	4
1.2. クラスターデータへのドリルダウン	5
1.3. 特定のクラスターでの上位テンプレートのジョブの詳細の表示	5
1.4. ネストされたワークフローとジョブを無視する	6

RED HAT ドキュメントへのフィードバック (英語のみ)

このドキュメントの改善に関するご意見がある場合や、エラーを発見した場合は、<https://access.redhat.com> から Technical Support チームに連絡してください。

第1章 JOB EXPLORER について

Job Explorer は、組織全体の Ansible Tower クラスターで実行されるジョブの詳細ビューを提供します。Job Explorer にアクセスするには、ナビゲーションパネルから **Automation Analytics** → **Job Explorer** を選択するか、アプリケーションの各チャートで利用可能なドリルダウンビューを使用します。

Job Explorer を使用すると、以下が可能になります。

- クラスターまたは組織で実行しているジョブのタイプをフィルターします。
- さらに評価するために、Ansible Tower のテンプレートに直接リンクします。
- ジョブの失敗を特定し、確認します。
- クラスターで実行される上位テンプレートの詳細を表示します。
- ネストされたワークフローとジョブを除外します。

次のセクションで、Job Explorer の機能と詳細を確認できます。

1.1. ジョブのフィルタリングおよびソートされたビューの作成

Job Explorer を使用して、選択した属性でフィルタリングされたジョブの一覧を表示できます。

以下はフィルターオプションになります。

- Status
- Job
- Cluster
- Organization
- テンプレート

フィルターツールバーの **Sort by** オプションを使用して、パラメーターセットで結果を並べ替えることができます。

手順

1. ナビゲーションパネルから **Automation Analytics** → **Job Explorer** を選択します。
2. フィルターツールバーで **Filter by** ドロップダウンメニューをクリックし、**Job** を選択します。
3. 同じツールバーで時間範囲を選択します。Job Explorer は、その時間範囲内のジョブを表示するようになりました。
4. 結果をさらに絞り込むには、フィルターツールバーに戻り、結果をフィルタリング処理するジョブステータス、クラスター、組織などの別の属性を選択します。

Job Explorer ビューが更新され、選択した属性に基づいてジョブのリストが表示されます。

1.1.1. 個別のジョブに関する詳細情報の表示

ジョブの Id/Name 列の横にある矢印アイコンをクリックして、そのジョブに関連する詳細情報を表示できます。

1.1.2. Ansible Tower でのジョブの詳細の確認

Id/Name 列でジョブをクリックし、Ansible Tower ジョブの詳細ページでジョブ自体を表示します。Ansible Tower でジョブの詳細を表示する方法の詳細は、Ansible Tower [User Guide](#) の [Jobs](#) を参照してください。

1.2. クラスターデータへのドリルダウン

クラスターデータにドリルダウンし、ジョブの成功または失敗についての詳細を確認することができます。Job Explorer のページに表示される詳細ビューには、クラスター、組織、テンプレート、およびジョブタイプに関する情報が提供されます。Clusters ビューで選択したフィルターは、Job Explorer ページに引き継がれます。

これらのジョブテンプレートの詳細は、Clusters ビューで選択したフィルターによって変更され、Job Explorer ビューに表示されます。

たとえば、ドリルダウンして、クラスター内の失敗したジョブの詳細を確認できます。詳細は、以下を参照してください。

1.2.1. 例: 失敗したジョブの確認

Cluster ビューのグラフをドリルダウンし、Job Explorer を使用して結果を絞り込むことにより、組織全体で失敗したジョブの詳細を表示できます。グラフの特定の部分をクリックすると、その情報が Job Explorer で開きます。Clusters ビューでフィルターを使用したときに作成されたコンテキスト情報が保持されます。

手順

1. ナビゲーションパネルから、Automation Analytics → Clusters を選択します。
2. フィルターツールバーで、選択したクラスターと時間範囲にフィルターを適用します。
3. グラフのセグメントをクリックします。

Job Explorer ビューにリダイレクトされ、その日に対応する成功したジョブと失敗したジョブのリストが棒グラフに表示されます。

失敗したジョブのみを表示するには、以下を実行します。

1. Filter by 一覧から Status を選択します。
2. Failed フィルターを選択します。

ビューが更新され、その日に実行された失敗したジョブのみが表示されます。

追加のフィルターを適用し、結果を並べ替えるための属性を選択して、ビューにさらなるコンテキストを追加します。Ansible Tower ジョブの詳細ページで失敗したジョブの詳細をリンクして確認します。

1.3. 特定のクラスターでの上位テンプレートのジョブの詳細の表示

クラスター内の上位テンプレートのジョブインスタンスを表示して、そのテンプレートに関連付けられている個々のジョブの実行の詳細を確認したり、フィルターを適用してデータをさらにドリルダウンしたりできます。

手順

1. ナビゲーションパネルから、**Automation Analytics** → **Clusters** を選択します。
2. **Clusters** 一覧からクラスターを選択します。ビューはそのクラスターのデータで更新されま
す。
3. **Top Templates** のテンプレート名をクリックします。
4. 表示されるモーダルで **View all jobs** をクリックします。

Job Explorer は、そのテンプレートに関連する選択したクラスターのジョブをすべて表示します。表示されるビューでは、**Clusters** ビューで選択したパラメーターに基づいて、テンプレートのコンテキスト情報が保持されます。

1.4. ネストされたワークフローとジョブを無視する

Job Explorer ビューで切り替えスイッチを使用して、ネストされたワークフローとジョブを無視します。このオプションを選択して、重複するワークフローとジョブテンプレートのエントリーを除外し、それらの項目を全体の合計から除外します。



注記

ネストされたワークフローについて

ネストされたワークフローを使用すると、他のワークフロージョブテンプレートを読み出すワークフロージョブテンプレートを作成できます。ネストされたワークフローは、モジュール化されたコンポーネントとして、複雑なプロセスと操作を自動化するための既存のビジネスロジックと組織の要件を含むワークフローの再利用を促進します。

ネストされたワークフローの詳細は、Ansible Tower [User Guide](#) の **Workflows** を参照してください。